

常陸大宮市にも竜巻被害

5月6日、栃木県内で発生した竜巻が御前山地域の野田・秋田地区まで到達しました。

この竜巻により、近くの住宅では瓦が飛ばされ、物置が倒壊するなど、55棟の建物被害がありました。



▲竜巻により、折れ曲がった看板

美和地域鷺子地区で植樹式

5月12日、ビジョン美和の森で、赤ちゃん誕生記念植樹式が行われました。この催しはビジョン株式会社の主催で行われているもので、今回で26回目となります。

参加者は、平成23年1月1日から平成24年2月29日生まれの、全国から抽選で選ばれた50人の赤ちゃんとそのご家族です。

式典では、相田和ちゃんのご家族

上伊勢畑の区長決定

未定となっていた区長が決定しましたので紹介します。

(敬称略)

檜山 幾久男



が市内参加者の代表者あいさつを行いました。そして、式典終了後に赤ちゃんの健やかな成長を願い、コナラの苗木の植樹を行いました。

オカリナ奏者の森の音楽会

5月12日、緒川地域のオカリナ奏者の森で宗次郎氏によるコンサートが開かれました。

今回で7回目となったコンサートには、市内外から約130人の方が訪れました。

今回から、新駐車場より徒歩で野外音楽堂へ移動することとなり、訪れた皆さんは、新緑や野鳥のさえずりなどを楽しんでいる様子でした。この日は少し肌寒い気温でしたが、演奏が始まるとオカリナの澄んだ音色が森に響きわたり、訪れた人々の心を癒し、温めてくれました。

子育て広場 ベビーマッサージ開催

5月15日、総合保健福祉センター(かがやき)内で実施されている子育て広場で、市内在住の中橋のぞみさんを講師に迎え、ベビーマッサージが行われました。

ベビーマッサージは、心地よいスキンシップを受けることで、親子のコミュニケーションを深め、絆を育む効果があるといわれています。

最初はびっくりした様子の赤ちゃんたちも、大好きなお母さんに優しくマッサージされるうちに、気持ちよさそうな表情を浮かべていました。



▲15組の親子が教室に参加



今年には参加者が多かったことから、昨年よりも早く田植えが終わり、その後近くの畑に移動し、サツマイモの苗を植え付け、大変充実した体験事業となったようです。



5月20日、塩田地区で、市の募集により集まった市内外の塩田お米づくり体験オーナー、市と交流事業を行っている豊島区民、国際交流協会会員など、約100人が参加し、手植えによる田植え体験が行われました。

この催しは、塩田ふるさと協議会（大貫孝夫会長）が主催したもので、協議会会員と地元農家の皆さんが準備と指導を行いました。

田植えを体験しました

なお、21年度は1892件、22年度は1716件でした。



内 容	処理件数
市道の補修	1,254件
蜂の巣の駆除	336件
動物死体処理	93件
そ の 他*	213件
合 計	1,896件

※学校やゲートボール場等への砂運搬等

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで、すぐ対応課は1896件の処理を行いました。詳細は次のとおりです。

すぐ対応課処理件数を報告します

いっしょにまちづくり



茨城大学人文学部
社会科学科 4年
田代 倫祥さん

魅力を加えて継続中！

今年も塩田ふるさと協議会による、塩田お米づくり体験オーナー事業の田植え体験が行われました。私たち学生も引き続き運営のサポートをしましたが、今年度は過去の経験をもとに、2つの課題に取り組みました。

まずは、参加者と地元の方々、そして学生との交流をより深めることです。私たちは、事前にその点の意識を共有し、最も交流できる場である昼食会の時間に重点をおき、スムーズにそして積極的に動けるよう心がけました。

もう1つは、本事業に新たな価値を付加することです。常陸大宮市を離れていても、塩田地区の様子や作物の様子を知りたいという参加者の声に応えるため、学生が作った新聞を配り、田んぼやサツマイモ畑の生育状況をお知らせするホームページについて紹介しました。

私は、年々充実していくこの活動を通じて、継続することの大切さや、協働事業を育てる喜びを感じています。

善意をありがとう

《奨学基金へ》

敬称略



常陸大宮ライオンズクラブ
100,000円

～広報常陸大宮 5月号に誤りがありました～

P10「特定保健指導はあなたの健康づくりを応援します」

●血糖（HbA1c）の円グラフ下の基準値

誤 ■5.5～6.0…受診が必要

正 ■5.5～6.0…生活習慣を見直す

お詫びして訂正します。